

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

## 資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [自己啓発](#) | [民主主義と社会正義](#) ②
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[社会保障](#)[労使トラブル法律相談Q&A](#)[労働関係法](#)[経営全般](#)[人間関係とコミュニケーション](#)[ライフプラン](#)[男女共同参画](#)[公務員関係法](#)[日朝の歴史](#)[7つの習慣](#)[中東の歴史](#)[ボランティア活動](#)[環境活動](#)[社会貢献活動](#)[自己啓発](#)[生涯学習](#)[外交・防衛問題](#)[資本論](#)[教育カリキュラム](#)[日本国憲法](#)

### 民主主義と社会正義 ②

#### 3. ラスウェルの定義

アメリカの政治学者ラスウェルは、民主的な支配と暴力的な支配を次の七つ標識によって区分しています。

標 識	民主的支配	暴政的支配
① 権力の配分	共和制	専制的
② 権力の範囲	自由的	全体的
③ 権力の分配	均衡的	独裁的
④ 選良の補充	平等的	差別的
⑤ 責 任	自由意志的	権威主義的
⑥ 価値の分配	共益的	私利的
⑦ 決 定	順法的	僭主的

- 権力の配分とは、権力への参加に関する度合いを言う。権力が一人の人間の手にある政体を専制と呼び、小グループの手中にある政体を寡頭制といい、権力が広く分散している政体を共和制という。民主的支配は共和制であり、暴政的支配は専制的である。
- 権力の及ぶ範囲とは、人間の活動が権力によって統制される程度をいい、権力が個人の考えや生き方で支配することを全体主義といい、適度の統制を伴うことを自由主義といった。民主支配は自由主義であり、暴政的支配は全体主義である。
- 権力の分配とは、権力機関と権力機能の対応する概念である。権力が特定の機関に集中していることを独裁といい、権力が分散していることを均衡支配という。民主支配は、均衡支配であり、暴政支配は独裁である。
- 選良の補充とは、権力を獲得する機会に関する概念であり、誰もが機会均等に入手しうる情報に基づいて選良が選任されるのを平等的であるといい、その逆を差別的であるという。民主的支配は平等的であり、暴政的支配は差別的である。
- 責任に関しては、市民が自己の行為に対して責任を負うような支配を自由意志的であるといい、他に対して責任を負う支配を権威主義的であるという。自由意志的であるというのは市民の行動が自発的、個性的、選択的であるのに対して、市民の行動が服従、画一的、強制を特徴としているのが権威主義的支配である。権力が被治者大衆の同意を得ているかどうかでは自由意志的支配であるとは言えない。現代の暴政は被治者大衆の同意を強制する技術に優れているので、同意がどうかでなく、その方法と内容が問題であって自由意志による同意が不可欠なのである。
- 価値の分配がすべての人々に機会均等に分配される支配を公平な支配といい、不公平な分配を搾取的・私利的な支配という。
- 政策・人事の決定に際して有効な異議申し立ての機会が保障されている場合を順法的支配と言い、そのような機会が与えられていない支配を僭主的支配という。言論・集会・結社の自由が制限され反対意見が抑圧されている場合、為政者の決定に有効的に挑戦する機会が乏しく、従って支配は僭主的になり、司法権が独立してないので、法的救済が保障されず支配は僭主的になる。

[民主主義と社会正義②](#) ⇒

[▶ サイトマップ](#)
[▶ このサイトについて](#)
[▶ 個人情報保護の取組みについて](#)
[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[関連リンク](#)

傾聴

語り部スキル

▶ キーワード検索はこちら